

自動運転に関する課題別委員会

第25期への申し送り案

課題別委員会を継続し、第24期に発行した提言を各界へ展開するとともに、社会的受容性をはじめとする実社会の課題をフィードバックし議論する場を設けたい。特に、2020年以降自動運転技術を搭載した自動車が次々と社会に実装されていくことが予想される中で、一部、二部、三部の専門家で構成される分野横断的な体制を維持し、受容性や安全性に関わる課題に対して議論を進化させたい。

さらに、SDG's、ポストSIP、科学技術や交通安全の基本計画など、国レベルの科学技術政策に関しても審議していきたい。

若手研究者を中心とした小委員会を設置して、自動運転を社会実装していく上での様々な課題について議論する場としたい。

全体の企画運営に関しては、引き続き委員長・幹事団を中心とする拡大役員会で、審議する。